

2020年度新型コロナウイルス対応緊急支援助成〈随時募集〉1次 採択事業

事業名 主題	ウィズコロナ地域活動再開計画
事業名 副題	持続性を意図したコミュニティビジネスの視点で支援する
対象地域	千葉県
団体名	特定非営利活動法人 A C O B A
代表者名	代表理事 木川 敏子
解決すべき社会課題	1) 子ども及び若者の支援に係る活動;②日常生活や成長に困難を抱える子どもと若者の育成支援 2) 日常生活又は社会生活を営む上での困難を有する者の支援に係る活動 3) 地域社会における活力の低下その他の社会的に困難な状況に直面している地域の支援に係る活動;⑥地域の働く場づくりの支援⑦安心・安全に暮らせるコミュニティづくりへの支援
事業の概要	コロナ禍で、大人は雇用の不安を抱え、高齢者は精神的、身体的に引きこもらざるを得ず、子どもは学業や放課後活動の制約の中で多くの不安を持っている。一方、地域の課題に取り組むNPO等は活動が制限され、事業の縮小により・経営的に困難な状態にある。当法人は、コロナ禍で職場を失った人材を活用し、子ども達の学習支援・食事のサービスを通じた居場所作りやオンライン学習の整備などを行い学習機会の充実に取り組む。本事業を通じて、コロナ禍で仕事を失った人の新たな職場ができ、NPOは新規事業の計画・推進ができれば、地域の活性化に繋がる。中間支援団体として、当法人は1年間の伴走支援を通じて事業推進を支援する。
事業期間	2020年12月～2022年3月
助成額(円)	30,379,000

審査コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定地域を対象として地域の課題を踏まえて、個別の家庭にアプローチすることを評価しました。 ・ 前回申請時の課題と考えられた資金分配団体としての助成実績の面での対応力強化を目的とした、新規のPO採用などに取り組まれている点が評価されます。 ・ 地域の課題をより具体的に把握し、実行団体とコミュニケーションを取り、多様な取り組みを進めることに期待します。 ・ 貴団体の強みでもあるコミュニティビジネスのノウハウ・専門性を是非この事業にうまく組み込んだ形で成果につなげていただきたいと考えます。 ・ 最終的な支援対象は「居場所をなくしている子どもたち」「子どもの親や生活困窮した大人たち」であって、NPO等への支援はそのための手段であることをご理解いただき実行団体を公募・選考・支援いただくようお願いします。
--------	---

※審査コメントは、審査時点(2020年11月)に作成されたものです。

※事業情報は、審査コメントを受けた事業の見直しを反映した契約時点のものです。